

福岡市議会議員（東区）

ついちはら 陽子 通信

総務財政委員会 委員

少子・高齢化対策特別委員会 副委員長

九州大学移転・跡地対策協議会 副委員長

一般社団法人福岡大学 同窓会有信会 経済学部 代議員

立憲民主党

子育て真っ最中
2児のママ議員

どこよりも子どもたちに投資する福岡市へ



夏の暑い日や雨の日、お子様とのお出かけはどうしていますか？

子育て中の方から、雨の日や、日差しが強い日に子どもを遊ばせる場所がないというお話をよく伺います。子ども一人ひとりが自分らしく健やかに育つために、子どもの「遊び」の機会を広く提供する事ができないか検討し、6月議会にて質問を行なっていました。

「全天候型」の子どもの遊び場の充実について

子どもの「遊び」の人格形成に与える影響について、これまで市民からどのような要望や意見が寄せられているのか質問を行いました。

【こども未来局】「遊び」は、子どもの社会性や主体性を育むために重要。雨の日の遊び場の充実や遊具の充実などの意見が寄せられている。



現在福岡市が行っている遊びのプログラム。

「出前じどうかん」、「あいくるがやってくる」「あかちゃんといっしょ」「こどものアソビバ」中央児童会館など乳幼児・小学生を対象に公民館や体育館、地域交流センター等で様々な遊びのプログラムを実施。（こども未来局）

様々な取り組みは行われているものの、市民の皆様への認知を高める必要がありますね。

屋根のある公園の整備をできないものか？

雨天時や日差しの強い夏日に対応した公園はありますか？

【住宅都市局】樹木による緑陰の創出を基本として、急な雨や日差しをしのぐ休憩施設、四阿（あずまや）や日陰棚を市内の681公園で設置している。



四阿（参考写真）

子どもは「楽しい」が優先！炎天下でも長時間遊び続けてしまいます。近年の異常な暑さの中で外遊びを行うには十分に注意が必要です。

福岡市の近年の気象状況

年間雨天時日数→100日ほど

熱中症アラート→19回
(2023年)

夏日の日数→70日前後
(過去3年間平均)

雨の日に加え日差しの強い夏日も合わせると、年間約170日。体を動かしたい子どもにとって、外で遊べない日が続くと運動不足で、ストレスも溜まり、保護者への影響も懸念されます。雨や、強い日差しを遮ることができる遊び場をつくり解消することはできないのでしょうか？



よこごし公園（新潟市）

遊具の上に屋根を設置した公園の整備を検討できないか？

【住宅都市局】都市公園法において、公園内に建築物を設置する際には建蔽率の制限が設けられている。屋根の設置については、維持管理などの課題もあり、地域との協議の上、福岡市では必要に応じて四阿や日陰棚を設置している。

テントのような簡易的な物で期間を限定して活用することは？

【住宅都市局】都市公園法施行令において「安全上及び衛生上必要な構造を有するものでなければならない」とされており、テントのような簡易な施設についても、この規定を満たす必要がある。維持管理、運営、費用などの面において様々な課題があると認識している。



バイセンテニアルパーク（オーストラリア）

高架下等、空きスペースを活用することはできないか？

【住宅都市局】東区のJR鹿児島本線の高架下に都市公園として整備した宮崎緑道に健康遊具を設置している。実現には維持管理や運営面、関係事業者の協力、地域の理解などの課題もある。

左記参考写真：中央高架下公園（武蔵野市）本年1月に視察実施。



福岡市では都心の森1万本プロジェクトを実施

緑陰の創出をはじめ、自然とのふれあいの場の確保や生態系の維持など様々な効果があることから、公園に植樹を行ってきた。市民や企業と共働して、今後も公園整備などの機会を捉えた植樹や既存樹木の育成を図り、緑陰が形成された公園づくりに取り組んでいく。【住宅都市局より】



市民に寄り添う福岡市は、先頭をきって独自の子育て政策を進めていただきたいと思います。全国に誇ることができる、子ども施策を推進するけん引役を果たす都市を目指します。

雨の日や夏日が続く時でも、子ども達の社会性や主体性を育むための環境づくりに向けて、全天候型の公園など子どもの遊び場を充実させていく為の取り組みを続けてまいります。ご提案などございましたらぜひお伝えください。



連絡先 ついちはら 陽子 事務所

〒812-0061 福岡県福岡市東区菅松2丁目6-9-101

TEL : 092 - 624 - 8777 FAX : 092 - 624 - 8778

E-mail : info@yoko45.jp Web https://ついちはら.com

